

人と人がつながり安心して暮らせる福祉のまちづくり

社協だより

かかやき

第83号

令和4年10月1日
発行



「子ども学習支援」

- ◇ も 「子ども食堂」…………… P2
- ◇ く 「子ども学習支援」…………… P3
- ◇ じ 「夏休み子ども食料等支援」…………… P4 P5
- 「ご協力ありがとうございました」…………… P6
- 甲斐市障がい者基幹相談支援センター…………… P7



特集！ 「子ども支援事業」

2 ページから 6 ページまでの特集記事です。
ぜひごらんください。



社会福祉法人
甲斐市社会福祉協議会
<https://www.kaishakyo.or.jp>



〒400-0123
山梨県甲斐市島上条 3163 敷島保健福祉センター内
TEL.055-277-1122 FAX.055-277-1284



子ども学習支援

8月6日、20日、27日の3日間、小学校5年生から中学校3年生までを対象に無料の「子ども学習支援」を開催。夏休みの宿題や学校の勉強など自主学習について、学生ボランティアが一人ひとりにわからない点を丁寧に指導しました。休憩時にはレクリエーションでリフレッシュし、学習後はみんなで食事をいただきました。



学習支援の様子



令和4年度 社協の子ども支援事業 子どもたちを地域で支える

特集



わがたいぬ

子育て世帯を応援するため、学校や家庭以外の「子どもの居場所」として児童生徒を対象に子ども食堂や学習支援事業を開催しています。

また、コロナ禍で経済的に影響を受けている子ども世帯を対象に令和2年度から長期休みに実施している食料支援を、最近の物価上昇の状況を踏まえて、より多くの食品や生活用品を支援しました。

こうした活動は、市民や企業等からの寄付、ボランティアの皆さまのご協力で実施できています。この夏に社協で実施した、子ども達を応援するための取り組みを紹介します。

子ども食堂

6月25日(土)、7月23日(土)に児童扶養手当受給世帯の小学4年生以下の児童を対象に子ども食堂を実施。6月はポッチャ体験や風鈴づくり、7月はボランティア団体「探求空間」の協力で化学実験と工作をしました。レクリエーションのあとは、ボランティアの調理した料理を楽しみました。



食事の様子



休憩時には輪投げでリフレッシュ



顕微鏡で微生物を観察



学習支援参加児童生徒 感想



先生がとってもやさしくてとても楽しかった。勉強もわかりやすくポイントなどを教えてくれた。

わからないところをわかりやすくおしえてくれたので、ときかたとかがおぼえられた。

教え方がとてもうまくよくわかりました。しかも次の学習の予習もしてもらったので助かりました。

やってみて間違えた所をすぐ教えてくれるし、まちがえた所を、後で「わかる？」などと声をかけてもらったのでわかりやすかった。



風鈴づくり



ポッチャ体験



ボランティア団体の「探求空間」による科学教室
空気砲の体験(上)
化学実験(下)



食事の様子



支援の様子

こんなにたくさんもらえてビックリしました。

これにしようかな？

ありがとう！

選べるコーナー

うれしいです。

今回は、約220世帯に支援させていただきました。
皆さんからたくさんの笑顔と感謝の言葉が聞かれました。

少しでも家計の助けになるように、例年より多くの食料をご用意しました。

夏休み 子ども食料等支援

8月3日～11日の期間、児童扶養手当受給世帯を対象に実施しました。
食料の他、日用品や文房具などもお渡ししました。



社協では令和2年度より長期休みに子ども食料支援をしているよ！作業の様子を紹介するね！

～児童扶養手当受給世帯の皆さんに食料、日用品が届くまで～

企業、個人の皆様の温かい寄付が集まりました

寄付をいただいた皆様の詳細は6頁をご覧ください。



パルシステム山梨 様



いちやまマート双葉店回収の様子

市内外11か所に寄付箱があります。ボランティアにより定期的に回収作業をしています。



袋詰め作業は大勢のボランティアにより行われました



高校生ボランティアも大活躍！！



食料袋詰めの様子



お米袋詰めの様子

ひとつひとつ心を込めて袋詰めをしてくださいました。いつもご協力ありがとうございます。

皆様から寄せられたアンケートの声です。

たくさんの食品や日用品などありがとうございます。お米は毎日食べるものなので本当に助かります。子供も大喜びでした。

初めて利用させていただきましたが、想像以上にたくさんの物資をいただけてとても感謝しています。また利用させていただきたいと思いました。

甲斐市社会福祉協議会では、今後も子ども食堂や学習支援といった「子どもの居場所づくり」の開催や「経済的な支援」を行なっていきます。

配食サービスボランティア研修を開催しました。

令和4年7月4日(月)、敷島保健福祉センターにて配食サービスボランティア向けの研修会を開催しました。

内容は、ボランティアによるお弁当の配達の際に想定されるリスクや、配食サービスの現状などボランティアさんに再認識していただくとともに、ボランティアの皆さんから寄せられたご意見や要望など研修の中で話し合いました。

研修の最後には、一次救命処置講習として日本赤十字社救急法指導員の鈴木さんを講師に招き、AEDや心臓マッサージのキットを用いた講習を行いました。

今後も、社協では配食サービスボランティアに限らず、様々なボランティアの研修会を開催し、ボランティアの皆さんのやる気を応援していきます。



一次救命処置講習の様子



研修の様子



甲斐市障がい者基幹相談支援センターの取り組み

甲斐市社会福祉協議会では、甲斐市より基幹相談支援センターの委託を受けています。

市内にお住まいで、障がい当事者の方(手帳の有無に関わらず)、ご家族の方、関係者の方、地域の方々より下記のような相談に対応させていただきます。

どんな相談にのってくれるの？



基幹相談支援センターでは、相談員が竜王・敷島・双葉の地区毎に個別相談の担当をさせていただきます。また、障がいに対する地域の方々への一層の理解を広げるため、住民向け研修会などの取り組みを行っています。

問い合わせ先 ☎ 055-267-7010 ✉ kikan@kaishakyo.or.jp

ご協力いただいた皆様 ありがとうございました

7/1～8/31(順不同・敬称略)

現金寄付

多額の寄付をいただきありがとうございました。ご寄付いただいた浄財は、子ども支援事業やその他の地域福祉事業に有効に使わせていただきます。

- 古屋 明美 500,000円
- 山梨しんきん釜水経営者会 会長 清水 孝 100,000円
- ユニー株式会社アピタ双葉店
 “小さな善意で大きな愛の輪”運動 56,579円
- 花まる接骨院 30,000円
- 甲斐市敷島生活学校 4,250円



釜水経営者会

食料等寄付

- 個人** 中村 こはる、西澤 孝二、網藏 利子、岩柳 留衣、岩田 きみ江、小林 英記、長田 一生、小田切 一正、古屋 明美、飯室 彰人、角田 由美、小林 奈々子
- 企業** 生活協同組合ユーコープ若草センター、双葉農の駅、生活協同組合パルシステム山梨、(株)フローレン、(株)菱和園、(株)テンヨ武田
- 団体** 駒沢ファーム、敷島棚田保存会、山梨県社会福祉協議会、敷島荘、甲斐市役所職員有志



(株)フローレン



(株)テンヨ武田



(株)菱和園

その他、市内外11か所の寄付箱や匿名で、寄付をいただきました。

ボランティア



学習支援ボランティア



調理ボランティア

皆様の善意により「子ども食堂」「子ども学習支援」「夏休み子ども食料支援」を行うことができました。前頁で紹介した子どもたちの笑顔は、皆様のおかげです。寄付をしていただいた皆様、ボランティアで協力していただいた皆様、本当にありがとうございました。

こうした社協の活動は、皆様の善意によって成り立っています。食料・日用品は、生活困窮者への支援にも役立っています。引き続きよろしくお願いいたします。

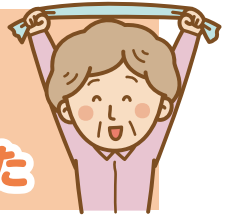
～「冬休み子ども支援」に向けても寄付及びボランティアを募集します～



令和4年度

ふれあい・いきいきサロン

ボランティアリーダー養成講習会を開催しました



9月6日(火)いきいきサロン代表者やサロンに興味のある方を対象とした「みんなで楽しめる介護予防体操」を開催し34名の参加がありました。

当日は肩こり予防体操やスクワット運動・脳トレじゃんけんなどの介護予防体操を楽しく習得しました。

参加者の声

- とても分かりやすく楽しく参加できました。サロン活動で皆さんと一緒に体操を楽しみたいと思います。
- 筋肉はほんの少しの運動動作でも鍛えることができる事を知りました。

新たにサロンを立ち上げたい地区への
設立支援もしています。お気軽にご相談ください。



脳トレじゃんけん



肩こり予防体操



スクワット運動

わく
わく

福祉ポスター ご応募ありがとうございました。

夏休みを利用して、多くの子ども達に福祉に対する理解を深めていただくため、福祉ポスターを募集し、甲斐市内の小学生から合計521点の作品が寄せられました。

入選者は、11月5日開催の“甲斐市社会福祉のつどい”の席上で表彰させていただきます。

また、竜王駅南北通路に展示しますので、是非ご覧ください。

展示場所 竜王駅南北通路

展示期間 11月16日(水)~30日(水)



昨年の様子

＼じぶんの町をよくするしくみ／

赤い羽根共同募金

にご協力をお願いいたします。



今年も「赤い羽根共同募金運動」が10月1日から全国一斉に行われます。

共同募金としてお寄せいただいたご寄付は、県内の子どもたち、高齢者、障がい者などを支援するさまざまな福祉活動や、災害時支援に役立てられます。

各自治会の皆様、企業・事業所・病院関係の皆様、学校・幼稚園関係の皆様、いつもご協力をいただきありがとうございます。

今年もよろしくお願いたします。

お近くで「赤い羽根共同募金箱」を見つけたらぜひ
募金をお願いします！

